



須坂市立小山小学校だより

栃の子だより

平成 29 年 5 月 18 日

No.3

文責：寺島 寿一

あいさつ いのち うんどう・うたごえ えがお おもいやり

5 月の校長講話 「いじわるな ないしょオバケ」

今日は、5月の読書旬間に向けて本の読み聞かせを行います。取り上げる本は、「いじわるな ないしょオバケ」(「文溪堂」 作:ティエリー・ロブレヒト 絵:フィリップ・ホーセン ス 訳:野坂 悦子)です。



内緒と聞くと、「こそこそと内緒話をする」と言った悪いイメージと、びっくりさせる・サプライズという相手を喜ばせる隠し事の二通りが思い浮かびます。

今回紹介した本に登場した「ないしょオバケ」は、「自分がしてしまった過ちを黙っていたよう、さらに嘘を言ってごまかそう」というあまり良くない内緒事と言えるでしょう。

みなさんも、何か失敗をしてしまったときに、素直になれずに内緒にしまったり、ごまかしてしまったりすることがあるかもしれません。でも、その後には、後悔やその内緒事を隠すためのさらなる嘘が必要になります。そうすると、ますます自分が苦しくなります。ぜひ、みなさんの口からは「ないしょオバケ」が飛び出さないような、自分に正直な気持ちで生活して行ってほしいと思います。

また、時には誰にも内緒にしたり、隠したりしたいことがあります。自分で解決できることならいいですが、そのことで自分が傷ついたり、悩んだり、不安になったりするようなら、家族や友だち、先生たちに相談してほしいと思います。周りの人は、きっと困っているあなたに手をさしのべて、助けてくれます。

最後に、今朝うれしい出来事がありました。校長室で校長講話の準備をしていると、4年東組のお友だちが、「登校途中にゴミが散らかっていた」と報告に来ました。今年2月の校長講話での話を覚えていてくれたのでしょうか。朝から、とてもすがすがしい気持ちになりました。

今日から、家庭訪問が始まります。学校から家に帰っての過ごし方が大切です。交通事故や事件に巻き込まれることのないよう安全な生活を送ってください。

【最近の子どもたちの様子から】



4月28日(金) 1年生を迎える会が行われました。仲良しタイムで登場した小山レンジャーが、1年生はもちろん全校みんなのハートをがっちりつかみました。



5月20日(土)には、第34回長野県小学生陸上競技大会北信地区予選会が長野市営陸上競技場で行われます。

4月29日(土) 市町村対抗小学生駅伝大会が松本で行われました。小山小学校から3名が須坂市の代表としてタスキをつなぎ、活躍を見せました。



4年生は、学校給食センターの高橋先生から食育の授業をしていただきました。栄養バランスのとれた朝食(和食と洋食)をグループで相談し、考えていきました。



今年の生活科・総合的な学習の時間では、動物の飼育や米作りへの挑戦を模索している学級もあります。

2年生は、生活科「春探し」で百々川へ出かけました。まだ、寒い時期でしたが、さっそく川の水と親しんで、身の回りの春をたくさん見つけ、感じました。



学校支援ボランティアを回覧板でお願いしたところ、早速家庭科の授業ボランティアの申し出がありました。

6年生の調理実習「いろいろ(野菜)いため」の授業の支援をしていただきました。



昨年11月に各教室に設置していただいたプロジェクタ・電子ペンを活用して、子どもたちの興味や意欲を高める授業が進められています。さらに、学習内容の定着が図れるよう有効利用していきます。

5月に入ってもインフルエンザの感染拡大が見られます。発熱・頭痛など、風邪の症状が見られたら医療機関での受診や外出を控えるようお願いします。